

第52回茨木市教育文化月間 第33回茨木市立文化財資料館テーマ展

絵図で楽しむ

茨

いばらき

木

—江戸時代の村を巡る—

現代の航空写真と対比させた江戸時代の茨木村絵図（茨木神社蔵）

平成28年 10月8日(土)~12月12日(月)

茨木市立文化財資料館

〒567-0861 大阪府茨木市東奈良三丁目12-18 TEL 072-634-3433

主催：茨木市教育委員会 後援：大阪高速鉄道株式会社（大阪モノレール）

大阪府教育庁共催 文化財資料館コーナー展示 [12月5日(月)まで]

同時開催 府立福井高校に眠る遺跡—西福井遺跡の調査成果—

特別講演会

定員：当日先着80人

開催場所：茨木市立文化財資料館研修室

10月22日(土) 午後2時～4時

「江戸時代の村と用水-茨木市域平野部の
絵図を手がかりに-」

講師：村田路人氏（大阪大学大学院教授）

11月13日(日) 午後2時～4時

「国絵図から読み解く村のかたち」

講師：藤田和敏氏（大本山相国寺

寺史編纂室研究員）

12月10日(土) 午後2時～4時

「茨木城下町の形成と近世在郷町への変容」

講師：南出眞助氏（追手門学院大学教授）



大型絵図「用水論立会絵図」(奥野家文書) (213cm×183cm)

学芸員講座

定員：当日先着80人

開催場所：茨木市立文化財資料館研修室

12月2日(金) 午後2時～3時30分

「茨木市域の絵図の種類と特徴」

講師：高橋伸拓（当館学芸員）

茨木市域に伝えられた絵図からは、人々の生活の足跡を読み解くことができます。今回の展示では、市域を山間部、平野部、町場にエリア分けして撰津国絵図、村絵図や、新出の絵図資料などを用いて江戸時代の茨木市域の村を巡ってみます。



太田郡 嶋下郡 五ヶ庄組 三穂積
 倍賀四ヶ村 安威村 茨木羽組 太田村
 島野々宮村 栗生村 川五社 松沢
 池田村 境内山水崎通ほか絵図大集合！

西国街道 小雨決行！！ リレーウォーク



茨木停車場への道標 (宿川原)

12月4日(日) 午後1時～4時

「茨木の交通近代化遺産と地域をめぐる」

講師：桑野梓・高橋伸拓（当館学芸員）

参加費：300円（保険料・資料代）

定員：50人（先着順）

申込方法：電子メール、はがき（参加人数記入）にて茨木市観光協会まで

11/7(月)～11/28(月) 必着！！

申込先（問合せ先）：〒567-0888 大阪府茨木市駅前4-6-16 市民総合センター（クリエイトセンター）2階

（一社）茨木市観光協会 ☎072-645-2020

✉ w-info@ibaraki-kankou.or.jp



茨木市立文化財資料館

Ibaraki Municipal Cultural Properties Depository

【開館時間】 午前9時～午後5時

【休館日】 祝日を除く火曜日、11月4日(金)、11月24日(木)

【入館料】 無料

【アクセス】 JR茨木東口から京阪バス立命館大学経由南茨木駅行き(8)(9)で「大阪モノレール南茨木駅高架下」バス停下車、阪急・大阪モノレール南茨木駅から東へ300m

【住所】 〒567-0861 茨木市東奈良三丁目12-18

【電話】 (072)634-3433

【市 H. P.】 <http://www.city.ibaraki.osaka.jp>



このチラシは4,000枚作成し1枚あたりの単価は16円です。